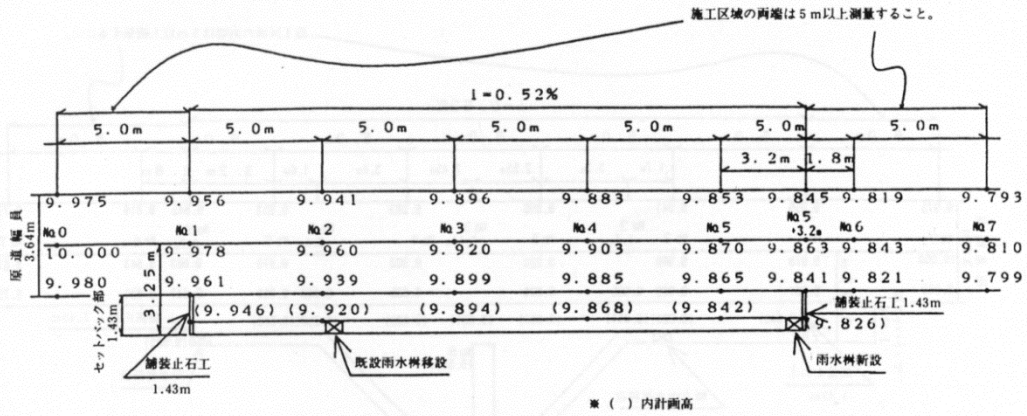
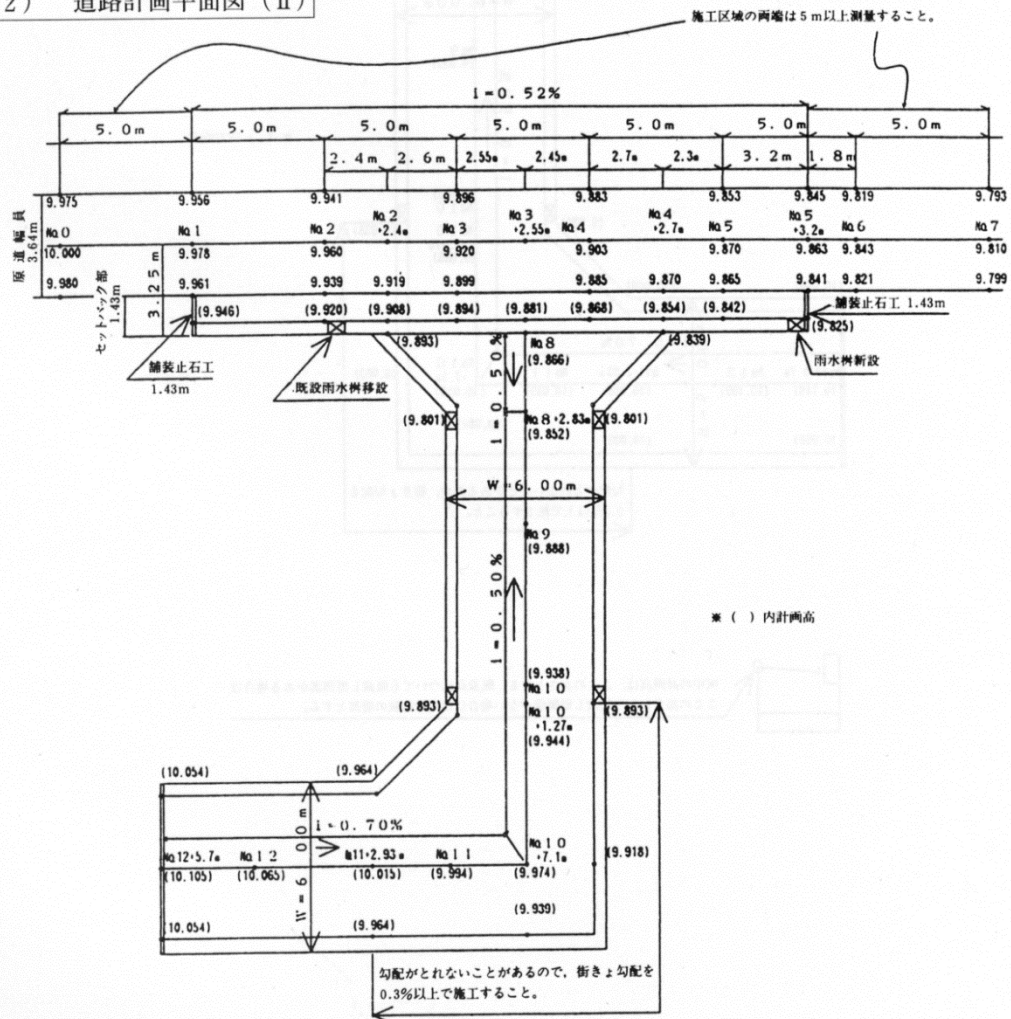


6 道路構造標準図

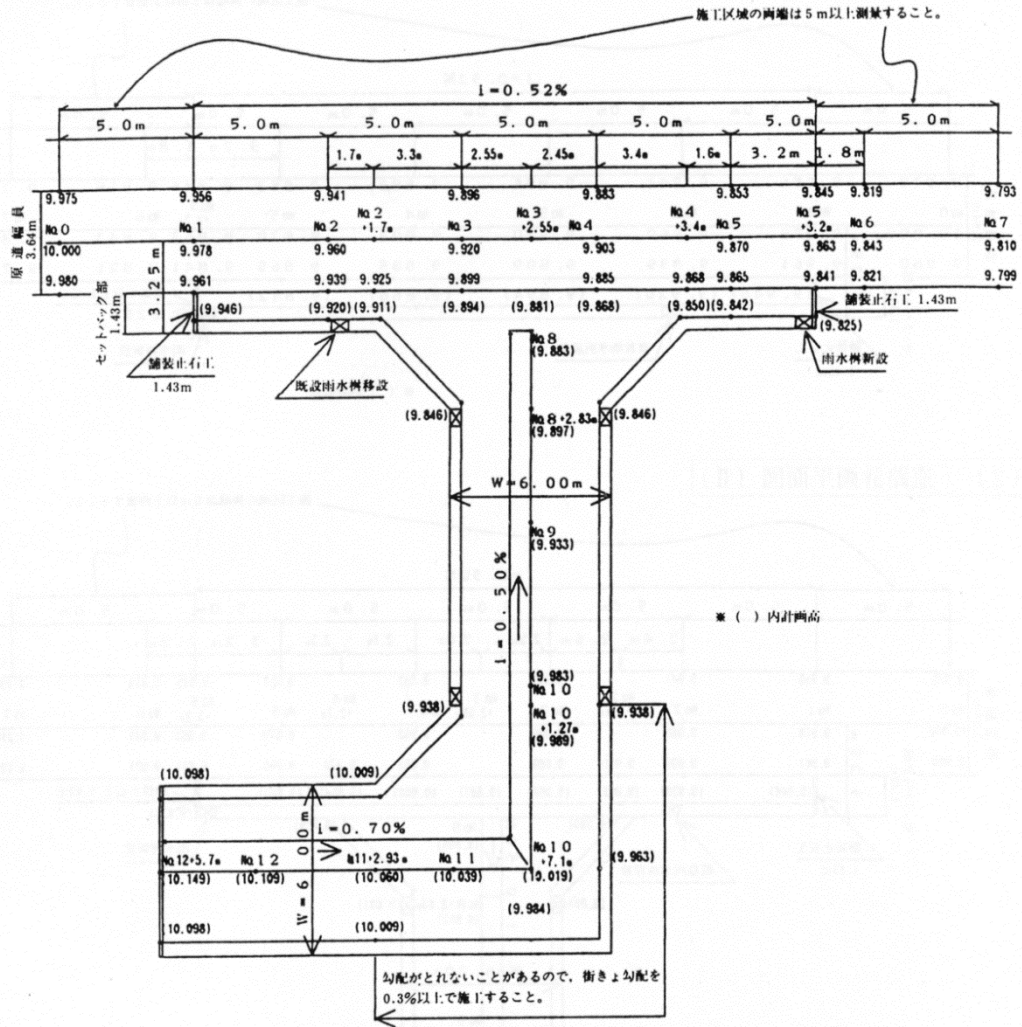
(1) 道路計画平面図 (I)



(2) 道路計画平面図 (II)



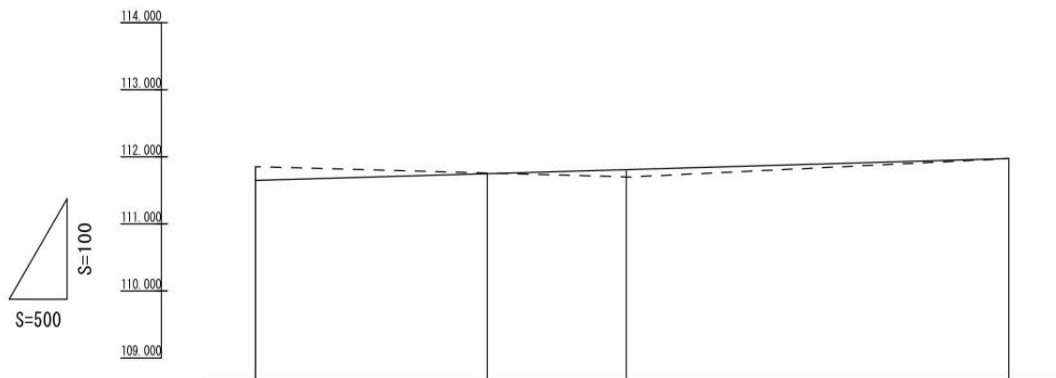
(3) 道路計画平面図 (Ⅲ)



図中の計高は、この高さとする。既設高についても既設し型側溝がある場合はこの高さとし、既設し型側溝がない場合には既設舗装の端部とする。

(4) 道路計画縦断面図

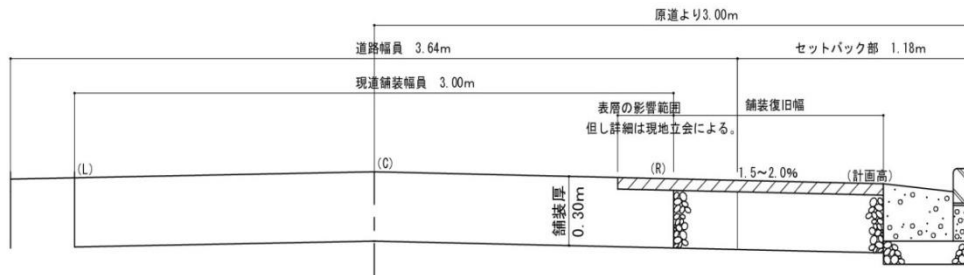
区域内道路 参考例



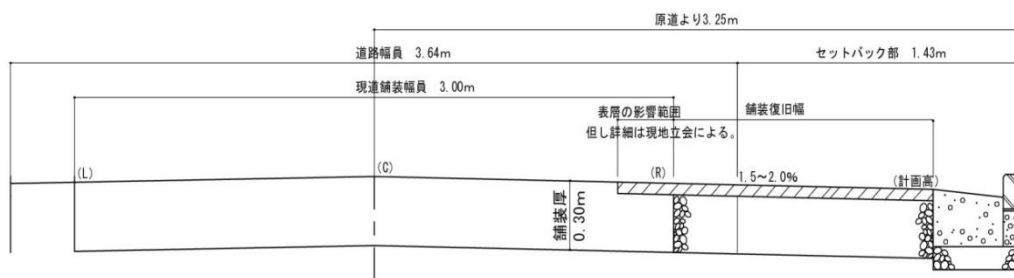
側点	単距離	追加距離	計画高	地盤高	切土	盛土	勾配
No. 0	0.00	0.00	111.650	111.850	0.200		○111.650
No. 1	20.00	20.00	111.750	111.755	0.005		i=0.50% L=65.0m
No. 1 +12.00	12.00	32.00	111.810	111.700		0.110	
No. 2	8.00	40.00	111.850	111.765		0.085	
No. 3	20.00	60.00	111.950	111.933		0.017	
No. 3 +5.00	5.00	65.00	111.975	111.975			○111.975

(5) 道路標準断面図(I)

セットバック3.00mの時 道路拡幅部例



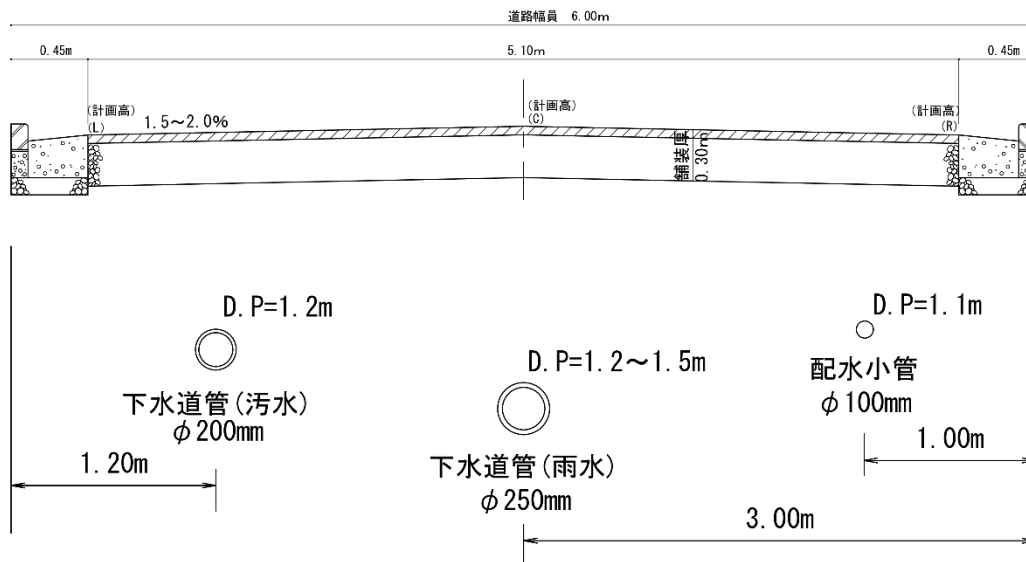
セットバック3.25mの時 道路拡幅部例



復旧範囲は、現地立会により
全面復旧となる場合がある。

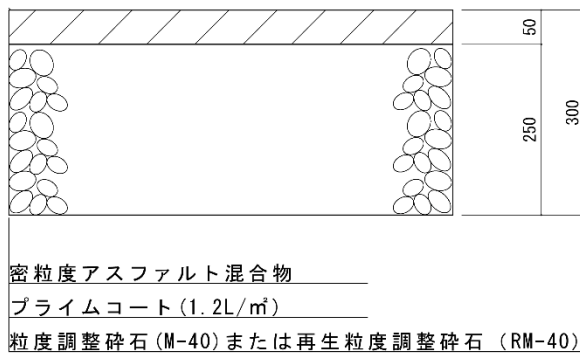
(5) 道路標準断面図(Ⅱ)

区域内道路 参考例



※占用物件はすべて記載すること。

(6) 舗装標準構造図

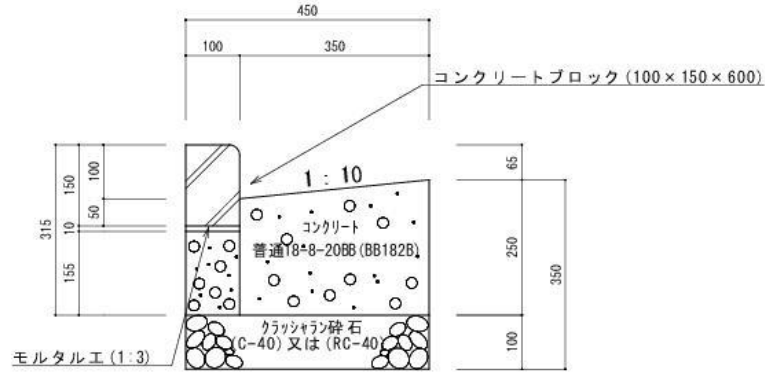


現道拡幅部については、原則として、標準構造で施工すること。

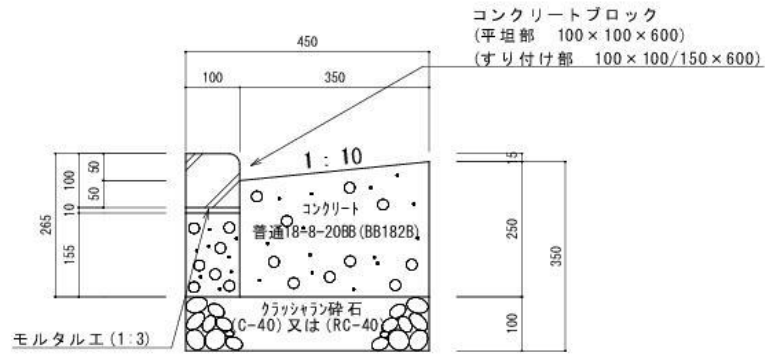
ただし、現道が中級舗装以上の道路については現道舗装構造と同等以上の構造とすること。

※市への譲渡がなく通過交通のない道路については、路盤厚を200mmとし舗装厚を250mmとすることができる。

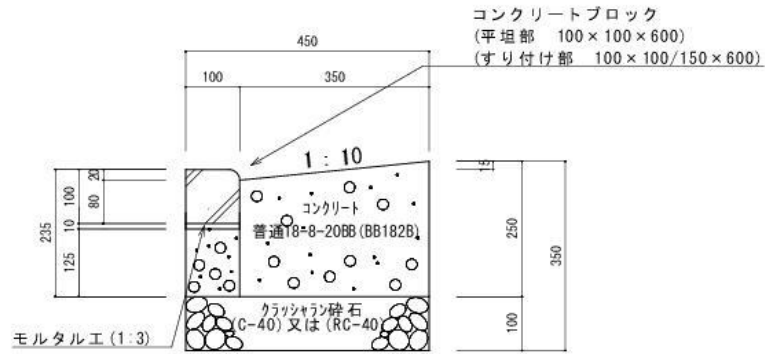
(7) 街きよ標準図



103.5型 一般部



103.5型 切下げ部

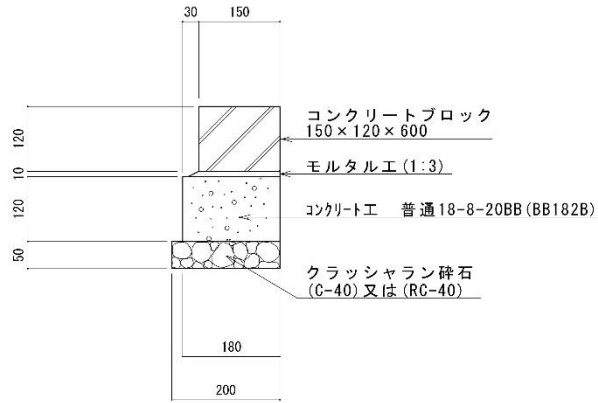


103.5型 歩行者用切下げ部

- (注) 1 舗装面と接する角は面ゴテを施すこと。
 2 ます間の中央部に伸縮目地を設置すること。
 ただし、10m未満の場合は省略することができる。

(8) 境石工標準図

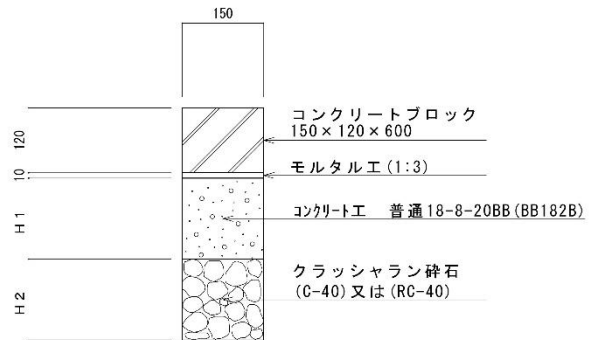
一般部



歩道の車乗入れ部

(単位mm)

品名 種別	コンクリート 普通 18-8-20BB (BB182B)	再生 クラッシュラン (RC-40)
	H 1	H 2
A 型		
B 型	150	150
C 型		
D 型	200	200



※種別については、(9) 歩道切下げ舗装
構造基準を参照すること。